



〈 学校教育目標 〉

自分とふるさとに誇りを持ち、

未来を生き抜く“チカラ”の育成

上関町立上関中学校

学校だより No. 15

令和8年1月26日

HPアドレス <http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html>

地域連携再加速フォーラムで発表



1月24日（土）に山口県教育委員会主催の「地域連携教育再加速フォーラム」で、3年生が地域の方と一緒に学んできた防災学習について発表をしてきました。

全国的に地域と連携した教育活動が進められていますが、山口県は以前からこの取組を進めており、先進的な県です。その中でもこの上関町はさらに進んでいる地域だと思えます。先進的に取り組んでいる地域の取組を共有して地域連携教育をさらに進めるために、このイベントが行われています。

県内の小中高が地域の方と進めてきた取組をいくつかの会場に分かれて同時に発表し、参加者は自由に選んでそれを聞く形式で行われました。

約15分間の発表を2回行いました。4名の生徒に学校運営協議会の会長、地域学校協働活動推進員のお二人にも加わっていただき、パワーポイントで活動の様子を示しながら、会話形式で発表しました。多くの人の前でしたが、4名の生徒は堂々と楽しそうに発表していました。お二人の地域の方の実感のこもったお話と合わせて大変好評でした。発表を聞かれた方からは「地域としっかり連携して学習が進められている」「中学生がこのような取組をすることは意義深い」「地域の協力体制が素晴らしい」などの感想をいただきました。中学生の取組に加え、上関町のよさもアピール出来たと思えます。



SNS・交通安全教室

15日（木）に少年安全サポーターに來校いただき、SNSの使い方と交通安全についてお話をいただきました。この方は元警察官で、現在は柳井市教育委員会に籍を置き、柳井地域の少年の安心、安全な生活のための活動をされています。

全国では、迷惑行為や暴行行為、わいせつ行為などの動画をSNS等をつかって送り、それが広まって事件が起こっています。その場の雰囲気によって流されて行った行為が仲間や社会にどのような影響を及ぼすのか、どのような罪に問われるのか、自分の将来に重大な影響を及ぼすことになることを説明していただきました。このことは決してよそのことではありません。上関の子どもたちも被害者や加害者になる可能性もあります。ご家庭や地域でも子どもたちがこのようなことに関わらないで済むようにご指導いただければと思います。

また、この4月から自転車にも違反の反則金が適応されるようになることから、どのようなことが反則金の対象になるのか、そして、そのような制度が設けられた理由などを説明していただきました。このことを通して、安全な自転車の利用の仕方について意識を高めることが出来たのではないかと思います。反則金が取られるからということではなく、かけがえのない命を守るためにぜひ、安全な乗り方を意識してほしいと思います。



学校評価アンケートの結果

12月に実施した学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。集計結果をお知らせします。(4:あてはまる。3:ややあてはまる。2:あまりあてはまらない。1:あてはまらない。)

質問項目	生徒	保護者	教職員	地域
自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	2.8	3.0	3.2	3.6
授業後の振り返りで学習を深めることができている。	2.8		2.8	
タブレット等を活用して考えをまとめたり、伝えたりすることができた。	2.9	3.2	2.5	3.7
仲間と対話しながら学習に取り組むことができた。	3.2	3.2	3.1	3.8
地域のことを学んだり、地域の人と学んだりすることは自分の成長に役に立つと感じる。	3.3	3.5	3.4	4.0
行事や日常の様々な活動に進んで取り組むことができた。	3.2	3.4	3.3	3.7
学校、地域で進んであいさつをしている。	3.3	3.5	3.1	3.7
相手の立場に立った言葉を使ったり、行動したりすることができた。	2.9	3.2	2.8	3.2
かみのせき學苑を花いっぱいにするなど奉仕活動に一生懸命に取り組んでいる。	3.0	3.3	3.5	3.7
学校や地域で運動に取り組み、体を動かす習慣が身についている。	2.8	3.1	2.8	3.3
SNSの約束(3箇条、10箇条)を意識してインターネット機器を使っている。	2.5	2.3	2.6	
自分の健康を考えた食生活をしている。	2.6	3.1	3.0	
小中合同の活動に熱心に取り組んでいる。	3.3	3.2	3.1	3.6
たよりやHP等を通して保護者や地域へ情報発信をしている。	2.6	3.5	3.4	3.5
人権教育や道徳教育について理解し、人権尊重の意識を高め、道徳性を養っている。	3.1	3.2	3.1	3.3
いじめのない学校(学級)づくりに努めている。	3.4	3.2	3.5	3.1
学校安全について理解し、安心・安全な学校(学級)づくりに努めている。	3.1	3.4	3.3	3.6
学校・家庭・地域が連携した教育活動を理解し、進んで活動に参加している。	3.3	3.1	3.5	3.3
家庭学習の内容や時間を工夫し、効率よく活用している。	2.5	3.1	2.6	
<p><より良い学校にしていくためのご意見> (生徒) 何事にも積極的に取り組む。笑顔。校則を変える。校則を守る。ボランティアに積極的に参加する。 (保護者・地域) ささいなことにも「ありがとうございます」と言ってくれる生徒の姿に大人の方が背筋が伸びる思いです。 中学生だけでなく、みんなが一呼吸おいて違う角度から見ようと各々が心掛けることができるとよい。 (教職員) 全校生徒が教育活動に参加できる小規模校の良さを実感しています。生徒中心の学校行事が進んでいくとよい。 しっかり報連相をすることが大切。</p>				

表の網掛けの部分は平均で3を下回っており、課題があると感じているところです。この中から特に2点に力を入れて取り組んでいきます。

一つ目は、学習面です。「授業後の振り返り」や「タブレットの活用」については教員は研修を行い取り組んでいます。この結果を踏まえ、より効果のあるものにしていくために工夫していきます。

また、「家庭学習の充実」も課題であると感じています。授業で家庭で復習する内容や方法を示すことで子どもたちの家庭学習が充実するように指導していきます。

二つ目は、「相手の立場に立った言動」です。生徒自身が課題に感じているアンテナの高さには感心しています。このことに関しては生徒会長も意気込みの中で触れています。生徒と教職員が協力して相手の立場に立った言動ができる生徒、教職員になれるよう取り組んでいきます。

まずは、この2点について、保護者、地域の方と一緒によい方向に改善していきたいと思えます。お気づきをいただいたり、生徒のお声がけをいただければと思います。

この他にもアンケートの結果から改善が必要だと思われる点があります。この結果を生徒、教職員、保護者、学校運営協議会の委員の方をはじめとした地域の方とも共有し、お互いに気付きを伝え合いながら、できるところからスピード感をもって取り組んでいきます。

<p><2月の主な行事> 3日(火) 学校説明会(13:55~) 授業見学、生徒による学校紹介などを行います。 18日(水) 立志の誓い(13:35~) 体育館で行います。2年生の決意作文発表と本校卒業生の講話があります。 両日とも児童・生徒の保護者の方、地域の方参加可能です。ぜひお越しください。</p>
--